文献番号(誤)	文献番号(正)	表題	著者	勤務先
20194023	20194140	バーチャルな時代のモノづくりについて思うこと	江里口 磨	SUBARU
20194024	20194141	[鼎談]自動運転と社会受容	鎌田 実,中山幸二,御堀直嗣	東京大学 大学院,明治大学 専門職大学院,自動車ジャーナリスト
20194025	20194142	自動走行の実現に向けた取組	八山幸司	内閣官房
20194026		「自動運転における損害賠償責任に関する研究会」報告書について	佐藤典仁	国土交通省
20194027		国連自動車基準調和世界フォーラム(WP29)における自動車セキュリティ, ソフトウェアアップデートの議論の状況	新国哲也	自動車技術総合機構
20194028	20194145	社会における自動運転の受容に向けて―消費者の主体的な関与による 社会課題解決を目指して―	宮木由貴子	第一生命経済研究所
20194029	20194146	自動運転の実現に向けた警察の取組	上原雄二郎	警察庁
20194030	20194147	自動運転の社会的受容―その規定因と変容の可能性	谷口綾子	筑波大学
20194031	20194148	5Gを利用したトラックの隊列走行	吉野 仁	ソフトバンク
20194032		自動走行宅配ロボットの社会導入に向けて	谷口 恒	ZMP
20194033	20194150	自動運転:モノづくりからモビリティ事業への転換―AIやIoTによってもたらされる変革―	野辺継男	インテル
20194034	20194151	NTTドコモの"コネクテッドカービジネス"の取組み	深井秀一	NTTド⊐モ
20194035	20194152	自動運転の実現に向けた警察庁における技術開発	泉本 央, 高柳雄一, 小林雅文	警察庁, UTMS協会, UTMS協会
20194036		準天頂衛星4機体制と今後の計画	石井芳明	内閣府
20194037	20194154	ダイナミックマップの実用化に貢献する3次元共通基盤地図データの提供 に向けた取組み	土田直之	ダイナミックマップ基盤
20194038	20194155	ロボット農機の現状と今後の展望	野口 伸	北海道大学
20194039	20194156	鉄道における自動運転の歴史と今後	水間 毅	東京大学大学院
20194040	20194157	海でも自動運転―2025年「自動運航船」時代に向けた最新動向に迫る	藤本 拓, 野田 明	富士通; 富士通
20194041	20194158	学生フォーミュラはモータースポーツだ!	橋本 優	トヨタ自動車
20194042	20194159	大振幅原子振動を活用した熱電材料の新しい設計指針	末國晃一郎, 李 哲虎	九州大学,産業技術総合研究所
20194043	20194160	実証試験用システムによる高効率の太陽光水素製造に成功	太田靖之	宮崎大学 テニュアトラック推進機構
20194044	20194161	二輪部会2サイクルエンジン油分科会活動 報告の2	山崎 猛	スズキ